



[住 ま い 編]



じ ょ う せ つ て ん じ し つ え ど め い じ し ょ う わ す
常設展示室には江戸、明治、昭和の住まいが

じ っ さ い お お さ い げ ん
実際の大きさを再現されています。

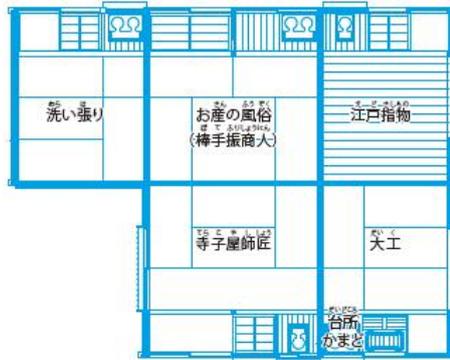
じ だ い す へ ん か く よ う す くら
時代ごとの住まいの変化や暮らしの様子を比べてみましょう。



だ い く す だ い せ ん じ ょ
大工の住まいの台所は
どれでしょう。
() に○をつけましょう。

い ど せ っ ち ん べ ん じ ょ
井戸、雪隠(便所)

し ょ ん ぐ な が や
庶民が暮らしていた長屋で
住人が共同で使っていたのは
何でしょう。



む ね わ り な が や
棟割長屋

ふ く げ ん ね ん だ い え ど こ う き
復元年代：江戸後期

5 階 E2
町の暮らし

()

(○)



()



江戸時代

したまち しよみんじゆうたく ふくげんねんだい しょうわしよき
下町の庶民住宅 復元年代：昭和初期

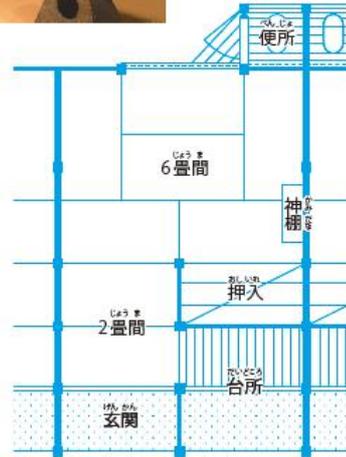
たいしょうじだいまっき たてられたながや いちぶ
 大正時代末期に建てられた長屋の一部をもとに、
 しょうわしよき 暮らしを再現しています。

「まちの暮らし」コーナーの棟割長屋
 (復元年代：江戸後期) と比べると
 あるスペースが2つ増えています。

げんかん だいどころ わしつ へやのほかにみつけてみましょう。

おいしい
押し入

べんじよ
便所



5階
 T6

モダン東京

大正
 昭和10年代

せんじか せんじか ふくげんねんだい ねん しょうわ
戦時下のすまい 復元年代：1944年 (昭和19)

いまのそとはには、ひのこなをたたき消す「火たたき」や
 バケツなど、しょうかどうぐが置かれています。

この当時は、おもにどんなことが原因の火事に
 そなえてしょうかどうぐを準備していたでしょうか。

- ア、料理
- イ、空襲
- ウ、たき火
- エ、地震

イ



5階
 T7

空襲と都民

昭和中期

ひばりが丘団地 復元年代：1962年（昭和37）頃

「モダン東京」コーナーの下町の庶民住宅（復元年代：昭和初期）と比べてみましょう。
台所がダイニングキッチンになっています。

ほかにも、下町の庶民住宅にはなかった部屋が
ひばりが丘団地にはあります。
荷でしょう。

よくしつ
浴室

